

代表質問発言通告書

発言順位	4番
------	----

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 7年 2月 17日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 18 番 宮下 知朗

質問事項及び具体的内容

令和7年1月に公表されました内閣府の月例経済報告では、景気の先行きについて、雇用・所得環境が改善する下で、各種施策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるとあるものの、昨今の複雑な地政学的リスクや物価高騰などの影響から、社会経済活動や私たちの日常生活は依然として厳しく、先の見通せない難しい状況が続いています。

このような中でも安心・安全に暮らせる環境を基盤に全ての市民の皆様がウェルビーイングを実感することのできるまち・持続的に発展するまちの実現に向けまして、歩みを止めることなく着実な前進を図るべく、令和7年度施政方針並びに予算案に対しまして、下記のとおり伺います。

1. 持続的な発展を見据えた行財政運営について

- (1) 自主財源の確保および市債残高の抑制に向けた取組について
- (2) 「人財」の確保・育成および働き方改革の推進に向けた取組について
- (3) スマート市役所の推進による市民サービス向上および業務効率の向上について

2. 誰もが安心・安全に暮らせる地域社会の構築に向けて

- (1) 歳を重ねても住み慣れた地域で自分らしく暮らせる支援の充実について
- (2) 障がいのある人の自立や社会参加を支援する取組について
- (3) 激甚化・頻発化する自然災害への対応能力強化に向けた取組について

3. 人口減少に歯止めをかける政策の推進について

- (1) 望む人誰もが安心して子どもを産み育てることのできる社会の実現に向けて
- (2) 子育て世代の移住定住を促す取組について

4. 三島らしい活力と魅力のある稼げるまちづくりに向けて

- (1) 魅力ある企業の誘致と企業を支える人材確保に向けた取組について
- (2) 中心市街地エリアの更なる活性化および魅力創出に向けた取組について

5. 将来を担う子どもたちの健全育成に向けて

- (1) 教職員の多忙化解消に向けた取組について
- (2) 多様な教育ニーズに対応することのできる教育環境の整備について